

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和7年3月18日(2025.3.18)

【公開番号】特開2023-133061(P2023-133061A)

【公開日】令和5年9月22日(2023.9.22)

【年通号数】公開公報(特許)2023-179

【出願番号】特願2022-99022(P2022-99022)

【国際特許分類】

A 63 H 3/36 (2006.01)

10

【F I】

A 63 H 3/36 G

【手続補正書】

【提出日】令和7年3月10日(2025.3.10)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項1】

模型玩具の手の玩具部品であって、

前記玩具部品の第1面の側に折れ曲がり可能にそれぞれ構成された複数の第1の指構造体と、

前記複数の第1の指構造体のそれぞれが回動可能に接続された手のひら部材と、

前記手のひら部材の、前記第1面とは反対側の第2面の側に結合されたカバー部材と

、

を備え、

前記手の玩具部品は、前記手を開いた第1の状態と、前記手を閉じた第2の状態とを有し、

前記第2の状態において、前記複数の第1の指構造体の前記第1面の側への折れ曲がりに応じて、前記カバー部材の一部が前記第1面側へ折れ曲がり可能に構成されている、玩具部品。

【請求項2】

前記カバー部材は、前記手のひら部材と結合された第1のカバー部材と、前記第1のカバー部材と回動可能に接続された第2のカバー部材とを含み、

前記第2の状態において、前記複数の第1の指構造体の前記第1面の側への折れ曲がりに応じて前記第2のカバー部材が回動することにより前記第1面側へ折れ曲がる、請求項1に記載の玩具部品。

【請求項3】

前記第2の状態において、前記複数の第1の指構造体の前記第1面の側への折れ曲がりに応じて、前記手のひら部材の一部が前記第1面側へ折れ曲がるように更に構成されている、請求項1または2に記載の玩具部品。

【請求項4】

前記複数の第1の指構造体のそれぞれは、球形状の端部を有する第1の連結部を有し、

前記手のひら部材は、前記手のひら部材の表面に設けられた、前記複数の第1の指構造体のそれぞれの前記第1の連結部に対応する複数の第1の凹部を有し、

複数の前記第1の連結部と前記複数の第1の凹部とが結合することにより、前記第1の指構造体のそれぞれは前記手のひら部材に回動可能に接続される、請求項1から3のいず

40

50

れか 1 項に記載の玩具部品。

**【請求項 5】**

前記手のひら部材は、前記複数の第 1 の凹部を異なる高さにおいて有する、請求項 4 に記載の玩具部品。

**【請求項 6】**

前記複数の第 1 の指構造体のそれぞれは、

第 1 のパートと、

前記第 1 のパートと回動可能に接続された第 2 のパートと、

前記第 2 のパートと回動可能に接続された第 3 のパートと、

前記第 3 のパートと回動可能に接続され、前記第 1 の連結部を有する第 4 のパートと 10 を備え、

前記手の玩具部品は、前記第 1 の状態において、

前記第 1 のパートは前記第 2 のパートに対して第 1 の所定角度だけ回動し、

前記第 2 のパートは前記第 3 のパートに対して第 2 の所定角度だけ回動し、

前記第 3 のパートは前記第 4 のパートに対して第 3 の所定角度だけ回動することにより前記第 2 の状態に移行する、請求項 4 または 5 に記載の玩具部品。

**【請求項 7】**

前記カバー部材は、前記手のひら部材の前記第 2 面側と、側面の少なくとも一部とを覆うように構成された、請求項 1 から 6 のいずれか 1 項に記載の玩具部品。

**【請求項 8】**

前記玩具部品の前記第 1 面の側に折れ曲がり可能に構成された第 2 の指構造体を更に含み、

前記第 2 の指構造体は、前記手のひら部材と回動可能に接続され、

前記第 2 の指構造体は、前記第 2 の状態において、前記複数の前記第 1 の指構造体の折れ曲がり方向と交差する方向に折れ曲がるように構成されている、請求項 1 から 7 のいずれか 1 項に記載の玩具部品。

**【請求項 9】**

前記第 2 の指構造体は球形状の端部を有する第 2 の連結部を有し、

前記手のひら部材は、前記手のひら部材の表面に設けられた、前記第 2 の指構造体の前記第 2 の連結部に対応する第 2 の凹部を更に有し、

前記第 2 の連結部と前記第 2 の凹部とが結合することにより、前記第 2 の指構造体は前記手のひら部材に回動可能に接続される、請求項 8 に記載の玩具部品。

**【請求項 10】**

前記第 2 の指構造体は、

第 5 のパートと、

前記第 5 のパートと回動可能に接続された第 6 のパートと、

前記第 6 のパートと回動可能に接続された第 7 のパートと、

前記第 7 のパートと回動可能に接続され、前記第 2 の連結部を有する第 8 のパートとを備え、

前記手の玩具部品は、前記第 1 の状態において、少なくとも、

前記第 8 のパートが前記手のひら部材に対して第 4 の所定角度だけ回動し、

前記第 7 のパートが前記第 8 のパートに対して第 5 の所定角度だけ回動することにより前記第 2 の状態に移行する、請求項 9 に記載の玩具部品。

**【請求項 11】**

前記手のひら部材は、前記模型玩具の手首を構成する部材と回動可能に更に結合する、請求項 1 から 10 のいずれか 1 項に記載の玩具部品。

**【請求項 12】**

請求項 1 から 11 のいずれか 1 項に記載の玩具部品を有する模型玩具。

**【手続補正 2】**

【補正対象書類名】明細書

20

30

40

50

【補正対象項目名】 0 0 0 5

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【0 0 0 5】

本発明は、模型玩具の手の玩具部品であって、前記玩具部品の第1面の側に折れ曲がり可能にそれぞれ構成された複数の第1の指構造体と、前記複数の第1の指構造体のそれぞれが回動可能に接続された第1の部材と、前記第1の部材が回動可能に接続された第2の部材と、前記第2の部材の、前記第1面とは反対側の第2面の側に結合された第1のカバー部材と、前記第1のカバー部材と回動可能に接続された第2のカバー部材とを備え、前記手の玩具部品は、前記手を開いた第1の状態と、前記手を閉じた第2の状態とを有し、前記第2の状態において、前記複数の第1の指構造体の前記第1面の側への折れ曲がりに応じて、前記第1の部材と前記第2のカバー部材とが、前記第1面側へ回動可能に構成されている。

本発明はまた、模型玩具の手の玩具部品であって、前記玩具部品の第1面の側に折れ曲がり可能にそれぞれ構成された複数の第1の指構造体と、前記複数の第1の指構造体のそれぞれが回動可能に接続された手のひら部材と、前記手のひら部材の、前記第1面とは反対側の第2面の側に結合されたカバー部材と、を備え、前記手の玩具部品は、前記手を開いた第1の状態と、前記手を閉じた第2の状態とを有し、前記第2の状態において、前記複数の第1の指構造体の前記第1面の側への折れ曲がりに応じて、前記カバー部材の一部が前記第1面側へ折れ曲がり可能に構成されている。

10

20

30

40

50